

CT(コンピューター断層撮影)検査

検査日は 月 日 ()曜日 時 分です
15分前までに来院し、再診受付をして下さい
受付後、1階レントゲン受付へお越し下さい

< 注意事項 >

検査種類	検査時間	食事・飲水について
単純 CT (腹部以外)	☐ 全日	制限なし
<u>腹部を含む</u> 単純 CT	☐ 午前	朝食× ・ 飲水○
	☐ 午後	朝9:00以降 食事× ・ 飲水○
造影検査 (全ての部位)	☐ 午前	朝食× ・ 飲水○
	☐ 午後	朝9:00以降 食事× ・ 飲水○

※ 以下ご確認の上、不明点は看護師・放射線技師までお問い合わせ下さい

- ☐ ペースメーカーなど植込み中の方は必ず手帳をお持ちください
- ☐ ICD (植え込み型除細動器) 植込み中の方は検査できません
- ☐ リブレ (持続血糖測定器) 使用中の方は検査前にお申し出下さい
- ☐ 飲水は水のみとして下さい
- ☐ 糖尿病薬以外の薬は お飲みいただいて結構です
- ☐ 現在妊娠中、妊娠の可能性のある方、授乳中の方は
医師にお伝えください
- ☐ 骨盤検査が含まれる方 (子宮・膀胱・前立腺など) は
検査 1 時間ほど前から 尿をためてきて下さい
- ☐ 本日緊急検査で造影検査となった方は食後 3 時間以上あけてから
検査となります

辻仲病院柏の葉 04-7137-3737

2023 年 12 月 放射線科

CT 検査を受けられる方へ

令和 2 年 4 月 1 日より改正医療法が施行され、診療用放射線の安全管理のため患者さんに、検査の必要性等の説明義務が課されることになりました。

CT 検査は、患者さんが正しい診断を受けるため、治療に役立てていただくために行う検査です。

～ CT 検査でわかること ～

- 病気の有無を調べて適切な治療方法を決定する
- 治療効果を確認する（治療中の方）
- 新しい病気の有無を調べる（手術後の方）
- 病気の大きさの変化を調べる



当院では医療被ばく低減技術を搭載した CT 装置を導入し、診断しやすい画質を得ると同時に可能な限り放射線量を低く抑えるよう最適化に努めております。

CT 検査で受ける放射線量は、体に影響が出ると言われている量（100 ミリシーベルト以上）より非常に少ない量（3～30 ミリシーベルト）※1 を使用していますので安心して検査をお受け下さい。

放射線を受けることによる健康影響は以下に大別されます。

- 確定的影響（脱毛、不妊など）
- 確率的影響（発がんなど）

確定的影響とは、多量な一定値以上の放射線を受けた後に生じる影響です。
通常の CT 検査では、健康影響が出てくることはありません。

確率的影響は受けた放射線の量に応じて生じる影響です。

100 ミリシーベルト未満では CT 検査を受けていない人と比べ発がん率に差はありません。 ※2

CT 検査についてご不明点等ございましたら放射線科までお願いします。

辻仲病院 柏の葉 放射線科 04-7137-3737（13:00～17:00）

2020 年 3 月 31 日作成 辻仲病院 柏の葉 放射線科

※1 標準体重 50～60kg における当院の平均値（20 例）撮影部位や範囲により数値に差が生じます

※2 環境省「放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料（平成 26 年度版）第 1 章 放射線の基礎知識と健康影響」より抜粋